

件名

みなとづくりを勉強しよう！
～地元高校生がケーソン据え付け現場を見学します～

概要

私たち和歌山港湾事務所では、みなと・船を守り、台風等から地域を守る「防波堤」を和歌山下津港で作っています。
防波堤は、「ケーソン」という大きなコンクリートの箱を並べて作ります。
その工事の一部を、受注者である(株)東組の協力のもと、県立和歌山工業高校土木科の1年生に見学してもらい、みなとづくりを体感してもらいます。

ケーソン据付の見学会

◆日時 平成24年11月9日(金)
9:00～11:20

◆場所 和歌山市湊地先(北港魚釣り公園 最奥部(No.6ゲート))

★ 6階建ビルと同じぐらいの大きなケーソンを、大型クレーン船で据え付けるところを見学していただきます。

★ 見学会は県立和歌山工業高校土木科の生徒(38人)が見学予定です。

※1 取材希望の方は11/8(木)までに下記担当まで必ず御連絡をお願いします。北港魚釣り公園入場について、事前に登録させていただきます。

※2 天候及び作業の進行状況でスケジュール内容が変更する場合があります。

取扱い

配布場所

和歌山県政記者室
和歌山放送記者室・地方新聞記者室

問い合わせ先

国土交通省 近畿地方整備局 和歌山港湾事務所

総務課 福田・山中
電話番号 073-422-8186

みなとづくりを勉強しよう！

～地元高校生がケーソン据え付け現場を見学します～

私たち和歌山港湾事務所では、みなと・船を守り、台風等から地域を守る「防波堤」を和歌山下津港で作っています。防波堤は「ケーソン」という大きなコンクリートの箱を並べて作ります。

今般、陸上製作済みのケーソンを日本最大級の大型作業船で吊り上げ、防波堤現地に据え付けるところを県立和歌山工業高校土木科の1年生38人が見学します。

※「防波堤」の作り方

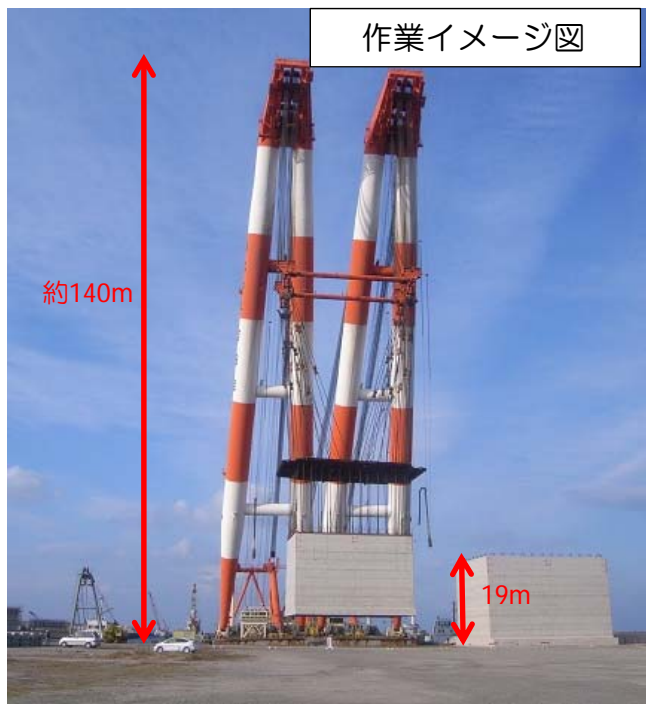
「防波堤」は、海底に石の土台（基礎マウンド）を作って、その上にコンクリートの箱（ケーソン）をきれいに並べて作ります。

ケーソンは、高さ19m、巾19.8m、長さ13.2m、重さ約2,775トもあります（ほぼ5階建てのビルと同じです）。この大きなケーソンを大型起重機船（大型クレーン船）を使って吊り上げ、北港の製作場所から北港防波堤現地まで船で運び、据えつけます。



見学会担当
近畿地方整備局 和歌山港湾事務所
担当 福田・山中
電話 073-422-8186

作業イメージ図



日時：平成24年11月9日（金） 午前9時00分から

場所：和歌山市湊地先（北港魚釣り公園 最奥部（№6ゲート））
午前9時00分

- ※1 取材希望の方は11/8（木）までに下記担当まで**必ず御連絡**をお願いします。北港魚釣り公園入場について、事前に登録させていただきます。
- ※2 天候及び作業の進行状況でスケジュール内容が変更する場合があります。

当日プログラム

9：00 現地集合
9：10 事業・工事説明
9：10 ケーソン運搬開始
曳航、据えつけ作業
11：20 見学会終了